

当院をご利用される皆さまへ、 新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ

引き続き、多大なご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。各お知らせの詳細は、右のQRコードよりご確認ください。

ご来院される前に、下記QRコードから詳細をご確認ください。

発熱症状で
受診される方へ



面会制限、
夜間施設について



看護の日イベントを開催しました

5月10日(金)に、当院の北館1階エスカレータ下にて「看護の日」イベントを開催しました。当日は体成分分析や蛍光塗料手指消毒チェック、物忘れチェックなどの他、食事や内服薬、介護についての相談窓口のコーナーを設けました。患者さんや家族の声を直接聞き、また看護師の声を届ける貴重な機会となりました。今後も健康への意識や医療・看護職などに対して、関心を持っていただけるきっかけとなれば幸いです。



「遺伝性がん当事者からの手紙」写真パネル展開催のお知らせ

当院の北館南館連絡通路にて、「遺伝性がん当事者からの手紙」写真パネル展を開催いたします。

この写真パネル展は、遺伝性乳がん卵巣がん当事者会である「特定非営利活動法人クラヴィスアルクス」によって、当事者の声を広く社会に伝えることにより、社会啓発、遺伝医療への貢献、当事者の立ち直り支援、潜在的当事者へのエールを目的に、2018年から全国各地で開催されているものです。写真パネルには、遺伝性がん当事者の家族や仲間、医療、社会へのメッセージと当事者自身の姿や手紙にまつわるゆかりの品など紹介しています。詳細は下記のQRコードよりご確認ください。たくさんのご来場をお待ちしております。



日時 7月29日(月)~8月30日(金) **場所** 松波総合病院 北館南館連絡通路

2024年8月より毎週水曜日午前中の北館2階で「頭痛外来」を開設！

2021年片頭痛へのCGRP(calcitonin gene-related peptide:カルシトニン遺伝子関連ペプチド)関連製剤が相次いで認可されました(エムガルティ®、アジヨビ®、アイモビーグ®)。当院では紹介状がなくても、初診の予約がなくても受診できる頭痛外来を開設します。頭痛について医療機関を受診したことがない方も、片頭痛かどうかも含め頭痛について詳しく調べるところから始めます。気軽に受診ください。

診察のご案内

診察時間 毎週水曜日(診察初回:8月7日)

診察場所 松波総合病院 北館2階 脳神経外科 診察室

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

理念

私たちは、地域中核の社会医療法人として地域住民の皆様に、安全で質の高い医療・福祉を効率的かつ継続的に提供する。

〒501-6062 岐阜県羽島郡笠松町田代185-1

TEL:058-388-0111(代)

FAX:058-388-4711

<https://www.matsunami-hsp.or.jp>



基本方針

- ・私たちは、医療における安全を重視し、患者様中心の根拠に基づいた医療・福祉サービスを提供します。
- ・私たちは、患者様や利用者様のプライバシーを守り、権利を尊重します。
- ・私たちは、経営の安定と組織の活性化を図り、職員の働きがいと生活が安定し向上するよう努力します。



手術室紹介動画公開中です /



2024
夏

発行
社会医療法人蘇西厚生会
松波総合病院



令和6年度

松波総合病院 懇親会を開催

6月14日(金)、29日(土)に岐阜グランドホテルにて「令和6年度社会医療法人蘇西厚生会 松波総合病院懇親会」が行われました。

特集

手術支援ロボットダヴィンチXi



手術支援ロボット「ダヴィンチXi」を用いた手術が増えています。最新のロボットでより良い手術を実施します。

当院では、2011年に岐阜県内で初めて手術支援ロボット「ダヴィンチ」による手術の成功以降、前立腺全摘除術を中心にダヴィンチでの低侵襲治療の実績を重ねてまいりました。その後、2013年に当時の最新機種であった「ダヴィンチSi」を導入(国内2番目)により、従来の機種よりも鮮明に画像を見ることができるようになったことで、術野の細い血管や神経を捉えることができ、より正確で緻密な手術の実施が可能となりました。そして、2019年3月に第四世代にあたる「ダヴィンチX」、2024年2月には同世代の「ダヴィンチXi」の導入へと至りました。今回は当院で手術支援ロボット「ダヴィンチXi」を用いた手術を行っている「外科」、「泌尿器科」、「呼吸器外科」の治療についてご案内します。

外科でのダヴィンチXiの現状と展望

対象：胃がん、直腸がん、結腸がん、膵臓腫瘍

●最新トピックス

膵頭十二指腸切除を導入(県内初)

当院では、2010年にダヴィンチSを県内の病院に先駆けて導入し、Si、Xと更新し、2023年に最新型のXiを導入しました。外科では2024年6月時点で2名の指導医を含む複数の執刀医により、胃がんに対して120例以上、大腸がんに対して100例以上、膵体尾部腫瘍に対して10例以上の手術を実施し、ロボット支援下手術がもたらす大きな恩恵を実感しています。

患者さんに対しては、手術が終わり全身麻酔から目を覚ました直後から非常に落ち着いていること、術後の血液検査における炎症の程度を示す数値が従来の腹腔鏡や開腹の手術よりも低いこと、その結果リハビリが進み回復が早いことが挙げられます。

外科医に対しては、難しい手技の確実性が増して、胃がん手術では再建(胃を切除した後に食べ物の通り道を作り直すこと)の複雑な縫合や膵臓周囲の精緻なリンパ節郭清、直腸がん手術では狭い骨盤内の精緻な操作、膵体尾部切除では精緻で残膵に対する愛護的な操作に最良の影響を与えます。

これらの経験に基づき、腹部手術では最大限に侵襲が大きく最高に繊細な縫合を要する、膵頭部周囲の腫瘍に対する膵頭十二指腸切除術も2024年7月からロボット支援下手術を開始しました。膵癌治療における手術は抗がん剤治療も含めた集学的治療の一環であり、侵襲を軽減した早期回復を実現し抗がん剤治療につなげられるロボット支援下手術の恩恵は非常に大きいと考えられます。



膵頭十二指腸切除術の様子



担当医師プロフィール



外科部長 兼 消化器外科部長

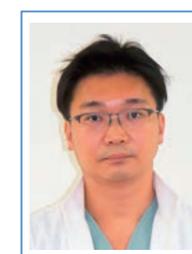
木村 真樹
(きむら まさき)

【専門分野】

- ▶ 消化器外科：
上部消化管内視鏡
- ▶ ロボット支援術
- ▶ 肝胆膵外科

【ロボット支援手術関連資格】

- ・日本消化器外科学会：専門医、指導医、消化器がん外科治療認定医
- ・日本内視鏡外科学会：技術認定医(消化器・一般外科)、評議員
- ・日本肝胆膵外科学会：高度技術指導医、評議員
- ・da Vinci certificate(Console Surgeon)
- ・日本ロボット外科学会：専門医(国内B)



外科 第二部長 兼 大腸肛門科 部長

柄井 航也
(とちい こうや)

【専門分野】

- ▶ 腹腔鏡手術・ロボット支援手術(大腸)
- ▶ 甲状腺外科
- ▶ ヘルニア
- ▶ 肛門外科

【ロボット支援手術関連資格】

- ・日本消化器外科学会：専門医、指導医、消化器がん外科治療認定医
- ・日本内視鏡外科学会：技術認定医(消化器・一般外科)、ロボット支援手術認定プロクター(消化器・一般外科：直腸、結腸)、評議員
- ・日本大腸肛門病学会：専門医
- ・da Vinci certificate(Console Surgeon)
- ・日本ロボット外科学会：専門医(国内B)

泌尿器科でのダヴィンチXiの治療

対象：前立腺がん、腎臓がん、副腎腫瘍

泌尿器科の取り組み

泌尿器科では、従来より手術支援ロボット「ダヴィンチ」を使用した手術を行っており、特に前立腺がんに対する前立腺全摘除術で多くの実績を重ねています。2020年からは腎臓がんに対する腎部分切除術、2023年からは副腎腫瘍に対する副腎摘除術も始めました。

前立腺がんについて

前立腺がんの手術には、従来の開腹手術と、腹腔鏡手術の発展版であるダヴィンチ手術があります。どちらの方法でも、前立腺を摘除して根治を目指しますし、前立腺を摘除した後は、膀胱と残った尿道をつなぎ直します。ダヴィンチ手術の特徴は、これらの手順をすべて体腔内で行うことです。現在、前立腺がんの手術は全国的にダヴィンチ手術が主流となっています。

ダヴィンチ手術のメリット

ダヴィンチは、腹腔鏡や鉗子などの手術器具を装着したペイシェントカート、術者が着席してアームを遠隔操作するサージョンコンソール、手術中の画像が映し出されるビジョンカートの3つの機器で構成されています。腹部に小さな切開を6カ所作り、細く長い専用の鉗子を挿入します。ロボットアームは人間の手以上に自由に動き、手ぶれ防止機能も備わっているため、安定した操作が可能です。術者は拡大3D画像を見ながら手術を進めます。炭酸ガスでお腹を膨らませることで視野を確保し、出血を大幅に減らすことができます。その他のメリットとして、傷が小さく痛みが少ない、感染リスクが少ない、回復が早いなどがあります。



腎臓がんについて

以前は、腎臓全体を摘出する腎摘除術が標準的でしたが、最近では小さな腎臓がんなら、腎臓の一部だけを切り取る腎部分切除術を行うことが増えています。ダヴィンチ手術では、細やかで繊細な剥離操作、切開操作が可能ですし、腫瘍摘出後の腎縫合も丁寧にを行うことが可能です。腫瘍の大きさや位置によっては部分切除が難しい場合もありますので、まずはご相談ください。



担当医師プロフィール



泌尿器科部長 兼 血液浄化センター センター長 兼 人工透析センター センター長

石田 健一郎

(いしだ けんいちろう)

【専門分野】

- ▶ ロボット支援手術
- ▶ 腹腔鏡手術
- ▶ 内視鏡手術
- ▶ 前立腺疾患

【認定資格】

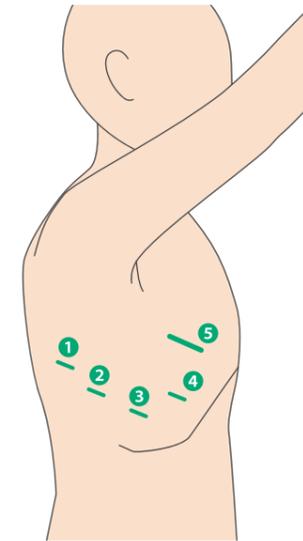
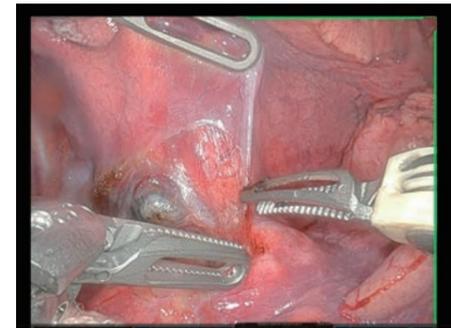
- ・日本泌尿器科学会：泌尿器科専門医、指導医
- ・日本泌尿器内視鏡・ロボティクス学会：泌尿器腹腔鏡技術認定医、泌尿器ロボット支援手術プロクター認定医師
- ・日本ロボット外科学会：専門医（国内A）
- ・日本がん治療認定医機構：がん治療認定医

呼吸器外科でのダヴィンチXiの治療

対象：肺がん

当院では、2022年から手術支援ロボット（ダヴィンチ）による肺がん手術を行っております。手術は、図の如く3-4cmの皮膚切開1箇所と1-2cmの皮膚切開4箇所で行います。医師はカメラで映し出された画像を見ながら、ロボットアームを操作して手術を行います。ロボットアームは医師の手と連動していて、狭い空間でも自分の手の如くに操作ができます。医師が見るカメラの画像は、デジタルズーム機能で10倍まで拡大して見ることができます。また、操作する医師の手先の震えがロボットアームに伝わらないように、手ぶれを補正する機能もあり、緻密で正確な手術が可能になります。

手術支援ロボット（ダヴィンチ）を使用した肺がんや縦隔腫瘍手術の保険適用は、岐阜県内では当院と岐阜大学病院の2病院のみです。(2024年5月時点)



担当医師プロフィール



副院長 兼 呼吸器外科部長
兼 がんセンター緩和部門 部門長 兼 呼吸器センター副センター長

春日井 敏夫

(かすがい としお)

【専門分野】

- ▶ 肺癌
- ▶ 縦隔腫瘍
- ▶ 胸腔鏡手術
- ▶ ロボット手術

【認定資格】

- ・日本外科学会：外科専門医、指導医
- ・日本呼吸器外科学会：呼吸器外科専門医
- ・日本呼吸器学会：呼吸器専門医、指導医
- ・日本呼吸器内視鏡学会：気管支鏡専門医、指導医
- ・日本がん治療認定医機構：がん治療認定医
- ・日本緩和医療学会：認定医

(仮称)松波総合病院南館エクステンション棟(南西館) 新館建設に向け、 地鎮祭を開催しました

2024年4月19日(金)午前7時半より、(仮称)松波総合病院南館エクステンション棟(南西館)の建設に向け、地鎮祭が執り行われました。当日は晴天に恵まれ、来賓の方々や病院関係者、建設工事関係者などが多数参加し、工事期間中の無事故と安全を祈願いたしました。



地鎮祭の様子

刈初の儀

建設の進捗状況



2024年3月14日撮影

以前は病院駐車場と文武両道館がありました。



2024年4月2日撮影

以前あった建物の取り壊し作業をしました。



2024年5月10日撮影

建物が取り壊され、更地状態になりました。



2024年6月4日撮影

杭入れ作業をしています。

地域医療連携推進法人

みのくに 美濃国地域医療リネージュ設立 記者会見を行いました

美濃国地域医療リネージュとは

中濃医療圏、西濃医療圏、岐阜医療圏をまたぐ医療体制の構築に向け、美濃市、海津市医師会、社会医療法人蘇西厚生会(羽島郡笠松町)が立ち上げた地域医療連携推進法人です。

美濃市、海津市医師会、社会医療法人蘇西厚生会の3法人にて設立した「一般社団法人美濃国地域医療リネージュ」が岐阜県より4月1日に地域医療連携推進法人として認定され、4月23日(火)に設立記者会見が行われ、各代表による挨拶がありました。



地域医療連携推進法人
美濃国地域医療リネージュ
ホームページはこちら



2024年4月24日 岐阜新聞社掲載



2024年5月1日 中日新聞社掲載

新入職医師紹介



6月に1名、7月に1名、計2名の医師が新しく入職しました。
今後も職員一同協力し、質の高い医療・福祉を提供してまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

6月の入職医師



乳腺外科 医員
杉本 舞子 (すぎもと まいこ) (2003年 岐阜大学 卒業)

【専門分野】

▶乳腺外科 ▶一般外科

【資格】

- ・日本外科学会: 外科専門医
- ・日本乳がん検診精度管理中央機構: 検診マンモグラフィ読影認定医、乳がん検診超音波検査実施判定医
- ・日本がん治療認定医機構: がん治療認定医
- ・日本医師会: 認定産業医

【所属学会】

・日本外科学会 ・日本乳癌学会 ・日本乳腺甲状腺超音波医学会

7月の入職医師



内科 医員
伊藤 悠 (いとう ゆう) (2020年 岐阜大学 卒業)

【専門分野】

▶糖尿病 ▶内分泌内科

【所属学会】

- ・日本内科学会
- ・日本糖尿病学会
- ・日本内分泌学会
- ・日本リウマチ学会
- ・日本病態栄養学会

ベストスタッフ・オブ・ザ・イヤー

-Best Staff of the Year-

当院では毎月、ベストスタッフ・オブ・ザ・イヤーの表彰を行っています。各所属で活躍したスタッフを推薦し、表彰します。今回は5月～7月に表彰された職員をご紹介します。

5月 実践部門
看護師 奥田さん

この度は栄誉ある賞をいただき、大変光栄に思います。認定看護師として組織横断的に活動していますが、時として迷ったり、悩むことがあります。上司の方々や同じ認定看護師の皆さんに支えてもらっているからこそ今日があるのだと実感しております。今後も感謝を忘れずに何事にも真摯に取り組んでいきたいと思ひます。

5月 笑顔・挨拶部門
視能訓練士 鳥井さん

この度は、輝かしい賞を頂戴し、本当に嬉しく思います。笑顔で挨拶しやすい職場環境のおかげです。感謝しております。より一層仕事に邁進いたしますので、よろしくお祈りいたします。

5月 マネジメント部門
事務 吉田さん

今回の受賞は、私にとって大きな励みです。限られた時間の中で日々試行錯誤しながら努めてまいりました。これまでの努力が報われたという実感を持ちながら、より一層の成果をお届けできるよう努力していきたいと思ひます。

6月 実践部門
看護師 野田さん

このたびは栄誉ある賞をいただき、誠にありがとうございます。いつもの生活から離れ、慣れない環境での検査や療養、それらの不安や苦痛を、少しでも楽なものにできるよう努めてまいりました。学ぶことばかりです。これからも、笑顔と忘れず精進してまいります。ありがとうございました。

6月 実践部門
事務 後藤さん

このたびは栄誉ある賞を頂戴し、誠に光栄に思ひます。この賞は一人の力ではなく、部長をはじめ部署の皆さんが支えてくださったおかげです。私の部署は、新たに当院で働いてくださる方をお迎えしたり、職員の方が安心して働けるように支える役割を担っています。各部署と連携を取りながら、職員の皆さまが生き生きと働いていただけるよう引き続き責任をもって業務にあたりたいと思ひます。

6月 実践部門
保育士 長井さん

この度は実践部門においてこのような賞をいただき、誠にありがとうございます。今後子ども達が託児所で過ごす時間を楽しめるような保育を行っていくと共に、安心してお子様を預けていただけるよう、日々の業務に真摯に取り組んでいきたいと思ひます。

7月 マネジメント部門
看護師 田中さん

この度は栄誉ある賞をいただき、誠にありがとうございます。当院内視鏡に入職4年目となりました。昨年4月よりリーダーとして任せられ、試行錯誤しながらも、1年余り経過しました。これまでに新しく看護士数名を育成し、現在ではお互い協力しながら内視鏡看護を提供しています。今回の賞は私一人だけの力ではなく、師長をはじめとする内視鏡看護士の皆さん、医師、臨床工学士の協力あつてのものだと感じております。今後も専門知識を高めるために積極的に努力し、仕事のしやすい環境づくりに励みたいと思ひます。

7月 新人指導部門
放射線技師 若井さん

今回、「新人指導部門」ということで受賞いただき、誠にありがとうございます。新人教育は1人で行うものではなく、部署全体で行ってまいります。これは部署のスタッフ皆さんが頑張っていたおかげかと思ひます。今後もより良い画像提供ができる技師を育てるための環境整備等を行い、中央放射線室一丸となって新人教育を行っていく次第です。

7月 新人部門
事務 中須賀さん

このような賞をいただき大変嬉しく思ひます。部署内外問わず多くの方に支えていただいたこと、大変感謝しております。これからも初心を忘れず業務に取り組んでいきます。



管理栄養士監修 美味しく食べて、健康に

栄養科だより

「早めに対策しよう! 脱水症&熱中症」



暑い季節になると気をつけたいのが熱中症です。熱中症とは、体温が上がり、体内の水分や塩分のバランスが崩れたり、体温の調節機能が働かなくなったりして起こる体調不良のことです。熱中症の症状は、「脱水症」と異常高体温によって起こります。

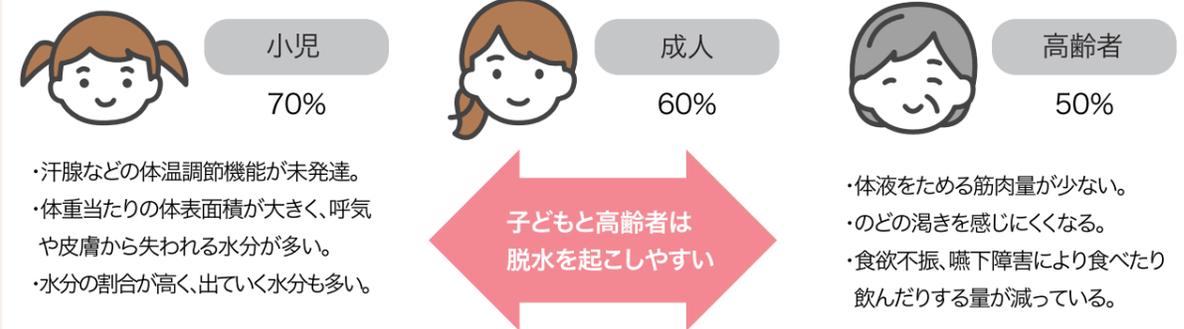
脱水症とは

脱水症とは身体から水と電解質(塩分など)が失われて日常生活や生命維持活動に障害が生じた状態のことをいいます。

子どもと高齢者は特に要注意

体温調節機能には身体の中の水分量(体液量)が密接に関係しています。水分量はおよそ体重の50~80%で加齢とともに少なくなります。

身体の水分量

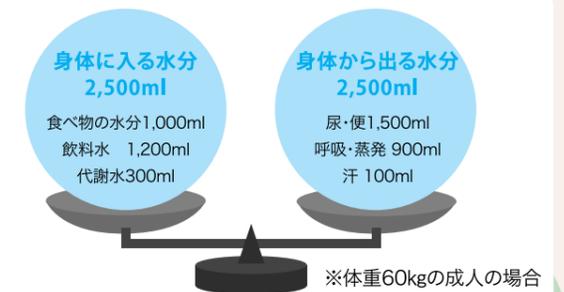


脱水予防のための食事・水分補給

対策は普段の食生活が基本になります。水分補給に加え、規則正しい食生活を心がけましょう。

3食の食事をしっかり食べる

まずは3食しっかり食べることが基本です。3食食べることで食事から約1,000mlの水分が摂取できます。また、身体に入ってくる水分は飲料水からとる水分だけではなく、食べ物と食べ物が代謝されたことで生まれる水分(代謝水)もあります。バランスよく食べることで、ビタミン、ミネラルも補給することが可能です。



こまめな水分補給

何もしなくても身体から水分は失われます。喉が乾く前に意識的に水分をとりましょう。普段は水やお茶での水分補給が理想的です。1日6~8回程度に分けて摂ると効率的です。ジュース、清涼飲料水の多飲やアルコールによる水分補給は脱水を助長することもあるため避けましょう。炎天下での作業や運動により沢山汗をかく場合は、経口補水液やスポーツドリンクを併用することで塩分の補給になります。しかし、経口補水液やスポーツドリンクには糖分や塩分が多く含まれているため大量摂取には注意が必要です。

病態によっては医療スタッフと相談が必要です。

- 水分制限が必要な方
- 血糖値が高いと言われている方
- 塩分またはカリウム制限のある方

監修: 松波総合病院栄養科 水嶋 文香



スリランカにルーツ

外国籍の救命士 県内初

【岐阜県新聞】スリランカ国籍の救命士サチン・サチンさんが、松波総合病院で勤務し始めて約1年が経ちました。サチンさんは、母国スリランカで救急医療に従事していた経験があり、日本でも同様の業務に従事しています。サチンさんは、母国スリランカで救急医療に従事していた経験があり、日本でも同様の業務に従事しています。サチンさんは、母国スリランカで救急医療に従事していた経験があり、日本でも同様の業務に従事しています。

2024年6月15日岐阜新聞掲載

救急車勤務目指し 日々努力



笠松・松波総合病院 サチンさん 夢は母国で養成学校づくり

【岐阜県新聞】スリランカ国籍の救命士サチン・サチンさんが、松波総合病院で勤務し始めて約1年が経ちました。サチンさんは、母国スリランカで救急医療に従事していた経験があり、日本でも同様の業務に従事しています。サチンさんは、母国スリランカで救急医療に従事していた経験があり、日本でも同様の業務に従事しています。

2024年6月18日中日新聞掲載



◇ヘッドホン型集音器を寄贈 愛知県一宮市の電子機器製造イチワが、松波総合病院（笠松町田代）に10個を寄贈した。同社の集音器「エスタス」はソーラーパネルを搭載し、充電や電池交換が不要。受け付けに付いた集音器は、聴覚障害者や聴覚障害者とのコミュニケーションが円滑にやります。同社社長は「患者と職員双方のストレスを軽減できれば」と松波英寿理事長に手渡した。写真

2024年7月5日岐阜新聞掲載

松波総合病院柔道部からのお知らせ

松波総合病院柔道部練習会のご案内

笠松中央交流センターにて、下記の日程で練習会を行っております。経験者はもちろん、柔道未経験の方でも基本からお教えますので、ご家族・ご友人などお誘いあわせのうえ、柔道場へお越しください。見学だけでも大歓迎です。

日時	毎週月曜日・木曜日(祝日は休止です)	場所	笠松中央交流センター	連絡先	058-388-0111(内線 51668)
	17時40分～19時10分		1階 多目的室 柔道場		松波総合病院 柔道部監督 松井

※参加される方は、事前にご連絡ください。

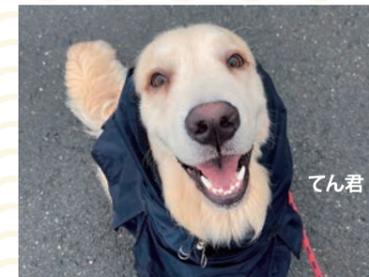
第60回岐阜県柔道体重別選手権大会について

5月12日(日)に岐阜メモリアルセンターで開催された「第60回岐阜県柔道体重別選手権大会」に当院の柔道部が出場し、下記の成績を収めました。この大会結果により8月18日(日)愛知県武道館で開催される、国民スポーツ大会柔道競技東海ブロック予選の岐阜県代表選手に長谷晃希選手、杉浦冬唯選手、福井柚夏選手が選ばれました。引き続き、皆さまのご声援のほどよろしくお願い申し上げます。



大会結果	男子60kg級	長谷 晃希	優勝			
	男子73kg級	杉浦 冬唯(業務部)	優勝			
	男子90kg級	田中 翔太(薬剤部)	準優勝	女子57kg級	福井 柚夏(看護部)	優勝
	男子無差別級	山口 良太(業務部)	準優勝	女子57kg級	松本 美結(介護老保健施設)	第3位

我が家のペット自慢



てん君



【名前】てん君 【飼い主】足立 明隆、法子

我が家のわんちゃんの紹介をします。ゴールデンレトリバーの男の子で名前は『てん』といいます。ゴールデンレトリバーは人懐っこくて、大きな体の割にはおっとりした子が多いのですが、うちのてん君は1歳8ヶ月でまだまだおてんば盛りです！人との触れ合いが大好きで、全力で愛想を振り撒くので、自然とみんなを笑顔にしてくれます。てん君はその明るい笑顔と、黄金色の被毛で柔らかな毛は触ると心地よく、撫でているだけで人々を癒す事ができます。私達が疲れていると身体を寄せてきたくれたり、笑顔を見せてくれて、常に尽くしてくれる心優しい性格を持っています。彼がいると、家族全員の笑顔が絶えず溢れます。また、てん君は活発でエネルギーな性格を持ち、いつも冒険を求めています。彼は散歩が大好きで、広い公園で走り回ること大いに喜びを感じています。一緒に外で遊ぶことで、私達の身体を健康に保ち、そして幸せな時間を与えてくれます。そんなてん君は、私達家族みんなの心を存分に満たしてくれる大切な大切な存在です。

松波総合病院 Instagram



当院の公式Instagramにペットリレーの動画を投稿しています。ぜひご覧ください。